

1. 来場者数等の推移

年 度	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	
ホームページアクセス件数 ¹	-	-	-	-	-	-	-	31,771	34,571	39,405	88,025	122,621	
施設公開回数	0	0	1	0	0	1	1	1	5	1	0	0	
来場者数 ²	技術研修及び指導 体験学習	10	4	0	137	481	948	256	935	968	1,198	936	696
	インターンシップ	31	2	3	12	39	180	2,528	2,289	1,473	7,238	2,945	1,703
	見学	2	4	3	4	18	0	0	0	2	1	2	2
	その他	0	27	55	205	609	59	47	121	277	6	36	87
	計	189	152	197	78	100	1,011	497	206	328	154	89	111
成果発表会 等の開催回 数等	計	232	189	258	436	1,247	2,198	3,328	3,551	3,053	8,597	4,008	2,599
	成果発表会	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	セミナー（講習会）	4	14	7	11	5	18	12	14	19	33	24	18
	その他	0	0	4	10	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	5	15	12	22	6	19	13	15	20	34	25	19
刊行物の発 行回数	業務年報	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	研究報告	1	2	0	1	1	0	0	1	1	1	0	1
	成果情報	4	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	計	6	6	4	6	6	6	5	5	6	6	5	6

1 平成22～26年はグーグルアナリティクス集計による。

2 出前も含む。

2. 漁業関係者、学生等を対象とした講習会，研修会及び報告会

年 月 日	場 所	対 象	人 数	表 題	担 当
平成26年4月28日	水産研究課鳴門庁舎	中部底びき網協会代議員総会	51	小ロット輸送事業の説明	副課長
平成26年5月22日	県庁海区漁業調整委員会室	関係者（国，県）	11	KHVのまん延状況と消毒法	海洋生産技術
平成26年6月12日	北灘漁業協同組合	魚類養殖業者	6	ブリ類の魚病について	海洋生産技術
平成26年6月12日	北灘漁業協同組合	魚類養殖業者	6	赤潮研修会	環境増養殖
平成26年7月16日	大津西小学校	大津西小学校5,6年生児童	60	田んぼの学校「カワバタモロコについて」	環境増養殖
平成26年8月8日	あすたむらんど徳島	県下中学校理科教員	12	カワバタモロコの保護と増殖について	環境増養殖
平成26年8月11日	川内漁業共同組合	クロノリ漁業者	8	ウスバアオリ養殖について	環境増養殖
平成26年9月1日	長原漁業協同組合	クロノリ漁業者	6	ウスバアオリ養殖について	環境増養殖
平成26年9月2日	阿南中央漁業協同組合	クロノリ漁業者	8	ウスバアオリ養殖について	環境増養殖
平成26年10月2日	水産会館	ノリ研究部	6	クロノリ環境調査について	環境増養殖
平成26年10月17日	美波町由岐公民館	海の恵み研究会	6	ヒジキ、ワカメ、ウスバアオリ養殖について	環境増養殖
平成26年10月18日	水産研究課美波庁舎	漁業者，一般	58	水産研究課成果報告会plus	全所
平成26年10月23日	JA東とくしま農協	JA職員	5	鰻の標識法について	海洋生産技術
平成26年11月11日	南部総合県民局美波庁舎	漁業士（兵庫・和歌山・徳島）ほか	12	紀伊水道西部海域における漁場探索指針の開発	海洋生産技術
平成26年12月24日	徳島大学工学部	徳島大学工学部生物工学科3年生	40	農工連携スタディーズ講義	海洋生産技術
平成27年1月14日	徳島大学工学部	徳島大学工学部生物工学科3年生	40	農工連携スタディーズ講義	環境増養殖
平成27年1月21日	徳島大学工学部	徳島大学工学部生物工学科3年生	48	農工連携スタディーズ講義	海洋生産技術
平成27年2月8日	グランドパレス	鯉船曳網協会連合会総会	45	沿岸シラスの最適漁場探索支援ツールの開発及び海の栄養源チッソについて	海洋生産技術
平成27年3月23日	水産会館	漁業関係者	8	魚類養殖対策協議会	海洋生産技術
合計			436		

3. 一般県民を対象とした体験学習及び展示等

年月日	場所	対象	人数	表題	担当
平成26年8月22日	水産研究課鳴門庁舎	小松島市小学生親子	2	夏休み宿題(ハモについて)	環境増養殖
平成26年9月13日	水産研究課鳴門庁舎	長原小学校生徒、先生	54	海辺の教室、アマモジオラマ、タッチングプール	環境増養殖
平成26年10月12日	和田島漁協	一般県民	700	ちりめん祭り、タッチングプール、チリメンモンスター	全所
平成26年11月1日	農林水産総合技術支援センター	一般県民	300	センターノエド、タッチングノール、アジアオノリ、アジアカエビ、アオリイカ	全所
平成26年11月2日	農林水産総合技術支援センター	一般県民	300	センターフェア、タッチングプール、アジアオノリ、アジアカエビ、アオリイカ	全所
平成26年11月22日	小松島市港広場	一般県民	300	小松島うまいもん祭、タッチングプール	副課長
平成26年12月13日	農林水産総合技術支援センター	一般県民	47	アジアカエビ料理教室	海洋生産技術
合計			1,703		

4. 水産研究所の報道実績

報道日	報道機関	見出し及び内容	担当
平成26年4月25日	徳島新聞朝刊	漁獲量の少ないカニやエビ、長距離輸送方法確立へ、県、小箱での管理研究	海洋生産技術
平成26年5月17日	徳島新聞朝刊	県南の漁協一喜一憂、カツオ不漁、マグロ豊漁、低水温や黒潮の変化影響	海洋生産技術
平成26年7月12日	テレビ朝日(BS朝日)	食彩の王国、第535回鱧、夏を彩る”上品な白身”京都・徳島八モ物語	副課長
平成26年9月30日	徳島新聞朝刊	水産振興担当の県職員岡崎さん、ハモ研究で博士号、「人工巣穴」で魚体の傷み防止、県産の質向上策立証	海洋生産技術
平成26年11月11日	徳島新聞朝刊	徳島大学大学院でハモを研究し博士号を取得した県職員、県全体の水産振興につなげたい	海洋生産技術
平成26年11月30日	徳島新聞朝刊	幸せここに、70人の群像、アオリイカの研究を続ける水産研究課主幹兼副課長上田幸男さん、生活史を解明し商品化後押し、	副課長
平成27年1月8日	徳島新聞朝刊	アジアカエビ味わう、県ブランド化へ料理教室	副課長/海洋生産技術
平成27年1月11日	徳島新聞朝刊	鳴門ワカメ食害深刻、昨年12月、クロダイか種苗根元から、付け直し生育遅れる	環境増養殖
平成27年1月28日	毎日新聞朝刊	ハモ研究で博士号取得、研究の現場から、徳島県職員岡崎孝博さん	海洋生産技術
平成27年2月13日	毎日新聞朝刊	海洋の現状や保護学が、明日徳島市でフォーラム	副課長
平成27年2月18日	徳島新聞朝刊	県内の活動最優秀候補、官民学連携カワバタモロコ保護、社会貢献表彰環境省「グッドライフアワード」	環境増養殖
平成27年3月17日	徳島新聞朝刊	カワバタモロコの保護活動が特別賞	環境増養殖

5. 研究業績

論文発表

- 1) Shigeru Kawamata and Norio Tanada. A New Practical Method for Estimating the Mass of Quarried Stones by Analysis of Orthogonal Images, *Fisheries Engineering* **51**, 2015, 193-200.
- 2) 菅野哲史, 上田幸男, 笠岡祝安, 海野徹也, DNAマーカーに基づく種子島産アオリイカ類成体と卵の種判別. 水産増殖, **63**, 2015, 39-47.
- 3) 枝川大二郎. 瀬戸内海ブロック浅海定線調査観測40年成果(海況の長期変動), 徳島県海域(紀伊水道・播磨灘), 2015, 16-44.

学会発表

- 1) 川俣茂(水工研)・棚田教生・中西達也. 割石の安定質量に関する現地実験とその算定方法修正のための一考察, 平成26年度日本水産工学会学術講演会.
- 2) 藤川明弘, 伊丹 伸, 福田耕治, 杉野隆三郎, 小林美緒(阿南高専), 守岡佐保, 枝川大二郎(徳島水研). LED光刺激に対するマアジの遊泳行動解析. 2014年度日本水産学会秋季大会講演要旨集, 23.
- 3) Satoshi Tomano, Yukio Ueta and Umino Tetsuya. Analysis of genetic variability and phylogeny of the oval squid *Sepioteuthis lessoniana* around Japan, 9th International Symposium Cephalopods, Present and Past, University of Zurich, Switzerl, 2014.
- 4) 菅野哲史, 海野徹也(広大院生物圏科). 上田幸男(徳島農水総技セ), 笠岡祝安(中山製鋼). アオリイカ類2種の分布と利用深度の推定. 2015年度日本水産学会秋季大会講演要旨集, 23.

